

共済で支える社会づくり ～たすけあい活動助成金～

「共済」は組合員が困ったときに組合員同士で助け合う保障の仕組みですが、
パルシステム共済連では、その「助け合い」の考え方を広げ、
組合員からお預かりしたCO・OP共済《たすけあい》の掛金から生まれた剰余金の一部を、
地域で行う組合員活動への支援に活用し、さらに大きな「助け合い」の輪へと広がっています。

子育て

災害

健康

地域のために
役立ちたい…



みんなで
ささえあう
社会づくりのため

自分たちの
もしものため



パルシステムで
CO・OP共済
《たすけあい》に
加入しました!

たすけあい 活動助成金

子育て支援



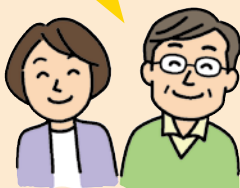
子育てイベント開催

健康づくり支援



乳がん講演会

助成金を
活用させていただきました!



防災知識の啓発



オンライン防災学習会

みんなの役に立って
よかった!

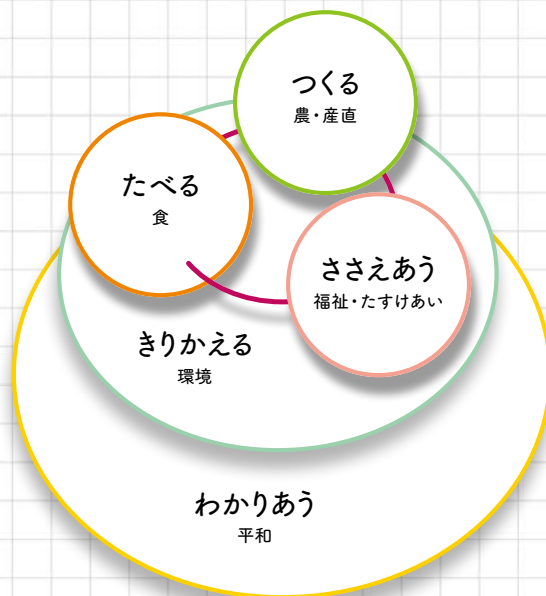


パルシステム共済連の新たなチャレンジ!

ささえあう ～福祉・たすけあい～

パルシステムがこれからの10年で取り組むべき課題とめざす姿をまとめた「パルシステム2030ビジョン」で確認された「たべる」「つくる」「ささえあう」ともにいきる地域づくりを実現するため、パルシステム共済連は『ささえあう』をキーワードに、2021年7月から2つのチャレンジを始めました。

パルシステム2030ビジョン
「たべる」「つくる」「ささえあう」ともにいきる地域づくり



チャレンジ! 1

「福祉・たすけあい委員会」 「福祉・たすけあい助成金」を改変します

これまでパルシステム共済連の理事会の下に置かれていた「たすけあい活動委員会」は、地域における福祉活動の活性化をより一層主体的に担うため、その名称を「**福祉・たすけあい委員会**」に改称します。また、組合員が地域で行う活動を資金面で助成する「たすけあい活動助成金」も名称を「**福祉・たすけあい助成金**」と改め、その助成制度を改変することでさらなる発展を目指します。

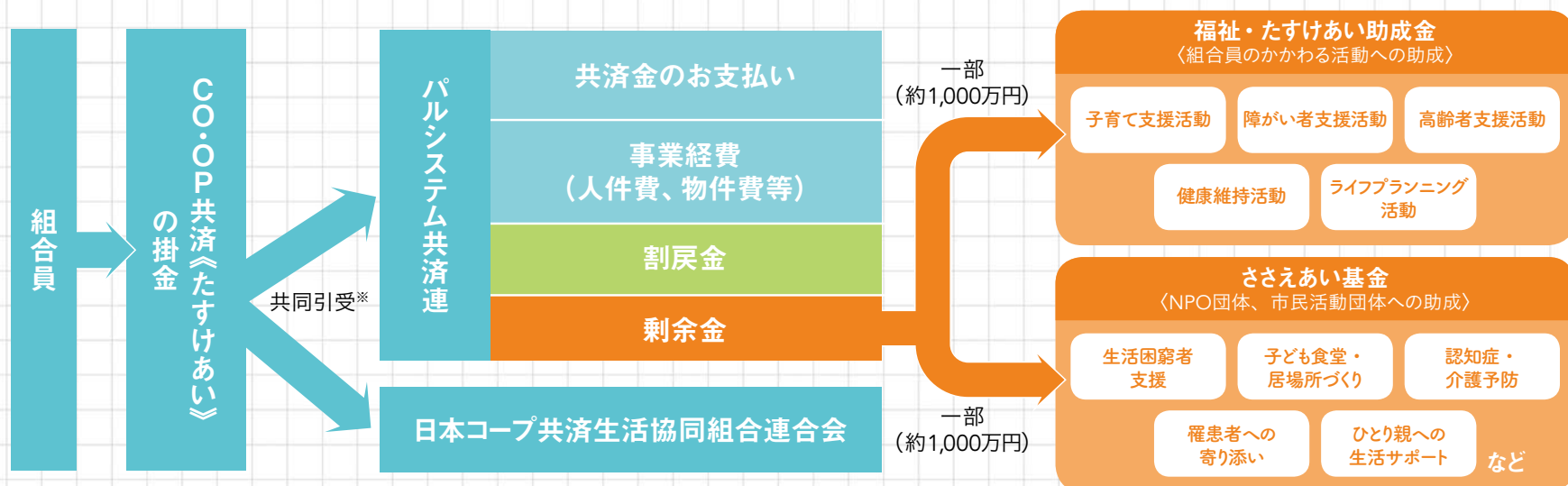
チャレンジ! 2

「ささえあい基金」を創設します

組合員がかかわる活動の助成だけでなく、福祉・たすけあいのテーマに加え、昨今の貧困格差拡大に対応すべく、生活困窮者や社会的に孤立する人への支援活動等を行う市民やNPO団体への助成金制度「**ささえあい基金**」を創設し、地域の団体と連携を図ることで「**ともにいきる地域づくり**」を進めます。

～みんなでささえあう～

CO・OP共済《たすけあい》で実現できる“ささえあえる暮らし”



※「共同引受」…複数の元受団体（共済者）が、共同して共済契約を引受ける事をいいます。再保険や再共済とは異なり、各団体は共済契約者に対し、それぞれの引受割合（額）に応じた共済責任を単独個別に持ちます。

「たすけあい活動助成金」 2020年度のご報告

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で
上期に予定していた企画はほとんど
中止になりましたが、地域で工夫を重ね、
オンラインなども活用し、予定していた78企画
中、52企画を実施しました。
合計で約600万円の助成を行い、
活動には2,665名の方が参加されました。

生協名	助成金額(円)	延べ参加者数(名) [※]
バルシステム 東京	453,899	204
バルシステム 神奈川	1,119,596	342
バルシステム 千葉	565,880	284
バルシステム 埼玉	645,669	442
バルシステム 茨城 栃木	1,053,300	378
バルシステム 山梨	143,591	80
バルシステム 群馬	805,813	164
バルシステム 福島	178,782	85
バルシステム 静岡	275,374	165
バルシステム 新潟ときめき	751,266	521
合計	5,993,170	2,665

※開催を中止した企画の助成金は残額返金されます。
※バルシステムの組合員だけでなく、広く地域住民の方にも
ご参加いただいています。